平成29年度行政評価 事務事業評価シート（平成28年度実績）

事務事業コード	060302010	予算コード	04070060	従事人員（人）	投入コスト（千円）	評価	評価点
事務事業名	ポンプ場維持管理事業			正規職員数 1.6	国庫支出金 0	有効性	A
担当課	上下水道総務課			嘱託職員数 0	府支出金 0		
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数 0	市債 0	効率性	B
	■法律・政令・省令			歳出（千円）	その他 17,337		
	下水道法第3条			人件費総額 13,688	一般財源 141,443	妥当性	A
					減価償却費 0		
					事業費 145,092	受益者負担	該当なし
事務事業類型	施設管理事業			フルコスト（千円） 158,780		緊急性	B
実施手法	全部委託			市民1人当りコスト（円） 1,573			
対象				活動指標	H28実績	公的関与	A
その他		対象数		管理する雨水ポンプ台数	12.0		
				管理する汚水ポンプ台数	15.0	実施主体・委託化	D
事業の内容							
①中央ポンプ場　北ポンプ場の雨水ポンプ（１２台）の運転操作並びに各設備の維持管理や法令点検業務を行う。また、ポンプ場内に流入したし渣（ゴミ）・沈砂の搬出業務を行う。						他の事務事業との関連	A
②汚水中継ポンプ場（市内１５箇所）　低地部で発生した汚水を自然流下で排水する管渠まで圧送するための中継ポンプ場であり、ポンプ及び付属設備の点検業務を行う。				成果指標	H28実績	透明性	該当なし
				点検する雨水ポンプ台数	12.0		
				点検する汚水ポンプ台数	15.0	財政健全化計画	該当なし
						財政健全化の取組	該当なし
				コスト指標	H28実績	改革改善プラン達成度	該当なし
事業の目的				点検する雨水ポンプ１台当り経費	12,724.0		
雨水：ポンプ場排水区域内の雨水排水を大阪湾へ排水し、浸水防止など市民生活を保全する施設であり、降雨時にその能力を十分に発揮させるための適正な管理。				点検する汚水ポンプ１台当り経費	406,324.0		
汚水：良好な生活環境を保つための適正な管理。							

一次評価	B
老朽化が進む中で日々の維持管理の重要性が高まる。また、長寿命化対策事業も必要不可欠なものとなる。	

事務事業実施内容
適正な維持管理を行い、浸水防除・良好な生活環境の保全に努めた。